クライメート・アクション・ナウ　シンポジウム
世界の削減目標とふくしまエネルギー・ヴェンデ

日時：　5 月 31 日（日）13:30 ～ 16:50
場所：　ウイングス京都セミナー室 A/B（京都市中京区）
　　最寄駅：阪急京都線烏丸駅、京都市営地下鉄四条駅
参加費：会員無料、一般 500 円

プログラム（予定）

1．2015 年合意に向けて、先進各国の目標とこれからのビジョン
　　高村ゆかりさん（名古屋大学／環境省・経済産業省等審議会委員）、他

2．エネルギー・ヴェンデとは？世界は今、どう動いているのか？
　　国外ゲストによる報告（逐次通訳あり）

3．ディスカッション「ふくしまエネルギー・ヴェンデへ」
　　鈴木亮さん（東日本大震災支援全国ネットワーク福島担当 /A SEED JAPAN）
　　五十嵐乃里枝さん（会津自然エネルギー推進機構理事長）
　　浅岡美恵（気候ネットワーク理事長）、他

東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて「脱原発」を決定し、さらに CO2 の大幅削減目標をかかげ、自然エネルギーへの転換を着実に進めているドイツ。その政策の柱が「エネルギー・ヴェンデ」です。

気候ネットワークでは、日本で「脱原発と気候変動対策の両立」を目指してエネルギーシフトをすすめるために、福島県が「脱原発」を基本理念に「復興ビジョン」をかかげて再生可能エネルギー 100%を目指している点に着目しています。福島がドイツのように「エネルギー・ヴェンデ」を実現できるかが、日本全体のエネルギーシフトを実現するための鍵になるでしょう。

2015 年は、COP21 での気候変動対策の将来枠組みへの合意が目指されています。原発や石炭に依存してきた日本が原発に頼らずに野心的な目標をかかげることができるかが問われています。このシンポジウムでは、外国の削減目標・対策の最新動向を把握し、日本の「エネルギー・ヴェンデ」の可能性について議論します。

【申込み方法】以下の方法で必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
WEB の場合：http://bit.ly/kiko-symposium-fukushima-energiewende のフォームにてお申込み下さい。
E-mail 又は FAX の場合：気候ネットワーク京都事務所まで、お名前連絡先等をお知らせ下さい。

主催
KIKO NETWORK 気候ネットワーク

〒604-8124
京都市中京区帯屋町 574 番地高倉ビル 305
TEL. 075-254-1011　FAX. 075-254-1012　E-mail. kyoto@kikonet.org

このシンポジウムは、平成 27 年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催します。

地球環境基金